

平成24年度 県立鬼怒商業高等学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度の重点目標の達成状況について	<p>A 十分達成している</p> <p>B どちらかといえば達成している</p> <p>C どちらかといえば達成していない</p> <p>D 達成していない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中でも資格取得者の人数が増加しているのは評価できる。 ・毎年1級合格者が一人でも多く出るように重点目標を設定し、達成できるような指導に期待する。 ・生徒商業研究発表大会での、関東大会、全国大会出場者を毎年継続して出せるよう指導力に期待したい。 ・本年度の組織目標7項目の達成を目指し、具体的施策を講じて改善を図られていることが、広報紙、評価表などの貴校の成果から理解できると存じます。 ・重点目標30のうち、達成状況Aが2、Bが25、Cが3ということなので、評価はBであると思われる。重点目標の内容がH23年度とほぼ同じであり、達成しているかどうかの判断がしにくいいため、内容の改善をお願いします。 ・本年度の重点目標を広く、自己評価表を見せて戴きました。 ・県商業研究発表大会で最優秀賞の受賞、2年連続立派です。 ・進路、面談等生徒自らが進路を積極的に決定できる環境を整えることは素晴らしいことです。 ・各種検定試験の合格者数の増加等重点目標は達成できていると思います。また、ホームページの充実、イメージキャラクターの商標登録に至る経過等も十分達成できていると思います。 ・生徒指導の充実に改善の余地があると思います。
2. 学校の自己評価表の具体的目標及び具体的方策の達成状況について	<p>A 十分達成している</p> <p>B どちらかといえば達成している</p> <p>C どちらかといえば達成していない</p> <p>D 達成していない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7項目の重点項目の達成状況においてC評価が3/30しかないという状況であり、全職員で焦点化された取り組みがなされていると判断します。 ・本年も具体的目標の数値化が少ないように感じられます。 ・自己評価表を見せていただき、概ね達成できていると感じました。 ・自己評価の達成はしていると思いますが、なぜ達成できたのか、なぜ達成できなかったのかの原因を書きいただければと思います。
3. 次年度への主な課題の把握について	<p>A 十分把握している</p> <p>B どちらかといえば把握している</p> <p>C どちらかといえば把握していない</p> <p>D 把握していない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の養成はどの学年でも目標となっているが、次年度への課題が見えない。 ・課題に対する焦点化が明確に位置付けられていると思います。 ・昨年も記載しましたが、次年度への課題欄については、課題とそれに対する改善方策とに分けて記載した方が明確になるのではないかと。 ・次年度の課題に関して、今年度の達成状況を踏まえ、より具体的な目標数字を出していただければと思います。
4. 改善方策の策定状況について	<p>A 改善方策の策定は完了している</p> <p>B 改善方策の策定を始めている</p> <p>C 改善方策の策定のための準備を始めた</p> <p>D 改善方策の策定はまだ始めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当分野における課題改善を、より具体的に位置付け、学校全体で取り組み改善されますようお願いしております。 ・改善方策がよくわかりません。 ・次年度も重点目標を掲げて、「魅力ある鬼怒商」であるために十分検討していただきたいと思っています。 ・創立50周年に向け、臨時停車駅「鬼怒商前」の設置に、実現は難しいと思いますが、引き続きPTA、同窓会で協力して調査研究を進めていただきたいと思います。
5. その他		<ul style="list-style-type: none"> ・本校の学校説明会において校長先生自ら熱い情熱で経営方針等の説明をいただき、保護者からとてもよい感想をいただきました。 ・日頃、生徒さんの通学時等、マナー、挨拶を含め声をかけるようになり、レベルが上がってきていると思います。